

著 書

2014年（平成26年）

【板橋】

- 1) 崎元 暢：角膜移植のドナーの内皮はどのように検査しているのですか？. 前田直之（編）
専門医のための眼科診療クオリファイ 24 前眼部の画像診断. 中山書店, 東京, 285-287,
2014
- 2) 忍田太紀：4.イラストでわかる救急時の眼科特殊処置 角膜裂傷への処置. 坂本泰二 編,
専門医のための眼科診療クオリファイ 21.眼救急疾患スクランブル, pp. 291-294, 中山
書店, 東京, 2014
- 3) 崎元 暢：結膜下注射、Tenon嚢下注射. 江口秀一郎（編）眼科外来処置・小手術クローズ
アップ. メジカルビュー社, 東京, 70-71, 2014
- 4) 稲田紀子：第3章 涙器・眼窩疾患, II涙器・眼窩疾患各論 C眼窩蜂巣炎. 吉村長久, 後
藤 浩, 谷原秀信, 天野史郎 編, 眼科臨床エキスパート 眼感染症診療マニュアル, pp.
104-109, 医学書院, 東京, 2014
- 5) 庄司 純：第5章角膜疾患, II角膜疾患各論 A細菌性角膜炎. 吉村長久, 後藤 浩, 谷原
秀信, 天野史郎 編, 眼科臨床エキスパート 眼感染症診療マニュアル, pp. 178-187, 医学
書院, 東京, 2014
- 6) 稲田紀子：2上皮混濁各論 トラコーマ. 井上幸次 編, 専門医のための眼科診療クオリファ
イ 25 角膜混濁のすべて, pp. 57-59, 中山書店, 東京, 2014
- 7) 嘉村由美：第1部 総論 VI. 眼手術の基礎知識 2. 眼手術と眼生理. 大鹿哲郎, 後藤
浩 編, 眼手術学1総論・眼窩, pp 159-168, 文光堂, 東京, 2014
- 8) 加島陽二：VI眼瞼の運動障害をみたら 眼瞼下垂. 敷島敬悟 編, 神経眼科クローズアッ
プ, pp134-139, メジカルビュー社, 東京, 2014
- 9) 加島陽二：XV頭痛 3,二次性頭痛 (13)眼疾患による頭痛. 神経症候群(第2版)VI
新領域別症候群シリーズNo.31, 別冊日本臨牀, pp836-840, 日本臨牀社, 大阪, 2014

【駿河台】

- 1) 島田宏之：感染性眼内炎. 山口 徹, 北原光夫 監修, 今日の治療指針 Vol.56 2014年版,
p.1318, 医学書院, 東京, 2014
- 2) 島田宏之：1総論・眼窩 IV準備 5. 術野の準備 術中の術野滅菌化, 野田実香 編, 眼手
術学, pp.114-117, 文光堂, 東京, 2014
- 3) 島田宏之：I. 小手術に伴う基本診察, 検査, 処置 手洗い, 消毒, ドレーピング. 眼科
外来処置・小手術クローズアップ, 江口秀一郎 編, pp.8-11, メジカルビュー社, 東京,
2014
- 4) 中静裕之：II. 注射 硝子体内注射, ガス注入. 江口秀一郎 編, 眼科外来処置・小手術
クローズアップ, p.68-69, メジカルビュー社, 東京, 2014

- 5) 森 隆三郎：Ⅷ. 機械の使い方, キャリブレーション, セットアップ FA, IA. 江口秀一郎 編, 眼科外来処置・小手術クローズアップ, pp.206-209, メジカルビュー社, 東京, 2014
- 6) Shimada H : Basic setup and disinfection. Oh H, Oshima Y Edit, Microincision vitrectomy surgery, pp.63-70, Karger, Basel, 2014
- 7) 島田宏之：第8章 術後感染症 D バックル感染. 薄井紀夫, 後藤 浩 編, 眼感染症診療マニュアル, pp.370-375, 医学書院, 東京, 2014
- 8) 中静裕之：術後眼内炎. 硝子体手術入門－これだけわかれば始められる－, 大島佑介, 門之園一明, 安原 徹 監修, p200-211, メジカルビュー社, 東京, 2014
- 9) 中静裕之：黄斑円孔手術における液空気置換時に網膜円孔形成を生じた症例. 硝子体手術入門－これだけわかれば始められる－, 大島佑介, 門之園一明, 安原 徹 監修, pp.222-223, メジカルビュー社, 東京, 2014
- 10) 湯澤美都子, 服部隆幸 (監修)：これで安心！ 中高年の眼の病気～白内障・緑内障・加齢黄斑変性など. 高橋書店, 東京, 2014. 4
- 11) 湯澤美都子 (分担執筆)：黄斑部疾患. 門脇 孝, 小室一成, 宮地良樹 監修, 診療ガイドライン UP-TO-DATE 2014-2015, pp.701-707, メディカルレビュー社, 東京, 2014

原 著 論 文

2014年（平成26年）

【板橋】

- 1) Fukushima A, Ohashi Y, Ebihara N, Okamoto S, Kumagai N, Shoji J, Takamura E, Nakagawa Y, Namba K, Fujishima H, Miyazaki D : Therapeutic effects of 0.1% tacrolimus eye drops for refractory allergic ocular diseases with proliferative lesion or corneal involvement. *Br J Ophthalmol* 98 : 1023-1027, 2014
- 2) Sakimoto T, Ohnishi T, Ishimori A: Simultaneous study of matrix metalloproteinases, pro-inflammatory cytokines and soluble cytokine receptors in the tears of non-infectious corneal ulcer patients. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol* 252:1451-1456, 2014
- 3) Inada N, Ishimori A, Shoji J : CCL20/MIP-3 alpha mRNA expression in the conjunctival epithelium of normal individuals and patients with vernal keratoconjunctivitis. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol* 252 : 1977-1984, 2014
- 4) Inada N, Harada N, Nakashima M, Shoji J : Severe *Staphylococcus lugdunensis* keratitis. *Infection* 2014 Aug 01,
- 5) Sakimoto T, Ohnishi T, Ishimori A: Significance of ectodomain shedding of tumor necrosis factor receptor 1 in ocular surface. *Invest Ophthalmol Vis Sci* 55:2419-2423, 2014
- 6) 吉田 圭, 稲田紀子, 石森秋子, 庄司 純 : カードラン点眼で誘導されるマウス結膜の病態生理学的変化の検討. *あたらしい眼科* 31 : 1667-1673, 2014
- 7) 忍田太紀, 堀 眞輔, 廣野泰亮, 澤 充 : レーザーフレアフォトメータ (FM-700) の特性 : FM-500 との比較. *眼科* 56 : 523-527, 2014
- 8) 忍田太紀, 堀 眞輔, 三井義秋, 澤 充 : 白内障・眼内レンズ挿入術後患者に対する異なる光学デザインの累進屈折力眼鏡の装用比較試験. *眼科* 56 : 891-896, 2014
- 9) 菊地善公, 朝生 浩, 堀 眞輔, 吉田 圭, 立花敦子, 嘉村由美 : ガンシクロビルが奏効した超高齢者の進行性網膜外層壊死. *眼科* 56 : 1207-1213, 2014
- 10) 吉田 圭, 庄司 純, 石森秋子, 中島基宏, 稲田紀子, 澤 充 : 結膜上皮細胞におけるdectin-1およびBAFF発現の検討. *日眼会誌* 118 : 368-377, 2014
- 11) 原田奈月子, 稲田紀子, 石森秋子, 庄司 純, 澤 充 : 春季カタルにおけるタクロリムス点眼液治療の臨床経過の検討. *日眼会誌* 118 : 378-384, 2014
- 12) 庄司 純, 原 雄将, 稲田紀子, 澤 充 : アトピー性角結膜炎マウスモデルを用いた結膜組織中CCL20/MIP-3 α mRNA の検討. *日眼炎会誌* 16 : 53, 2014

【駿河台】

- 1) Fujita K, Imamura Y, Shinoda K, Matsumoto CS, Mizutani Y, Hashizume K, Mizota A, Yuzawa M : One-Year Outcomes with Half-Dose Verteporfin Photodynamic Therapy for Chronic Central Serous Chorioretinopathy. *Ophthalmology*. Epub ahead of print, 2014.11

- 2) Yuzawa M, Fujita K, Wittrup-Jensen KU, Norenberg C, Zeitz O, Adachi K, Wang EC, Heier J, Kaiser P, Chong V, Korobelnik JF : Improvement in Vision-Related Function with Intravitreal Aflibercept: Data from Phase 3 Studies in Wet Age-Related Macular Degeneration. *Ophthalmology*. Epub ahead of print, 2014.9
- 3) Hamzah F, Shinojima A, Mori R, Yuzawa M : Choroidal thickness measurement by enhanced depth imaging and swept-source optical coherence tomography in central serous chorioretinopathy. *BMC Ophthalmol*14:145, 2014
- 4) Ogura Y, Terasaki H, Gomi F, Yuzawa M, Iida T, Honda M, Nishijo K, Sowade O, Komori T, Schmidt-Erfurth U, Simader C, Chong V; VIEW 2 Investigators : Efficacy and safety of intravitreal aflibercept injection in wet age-related macular degeneration: outcomes in the Japanese subgroup of the VIEW 2 study. *Br J Ophthalmol*. Epub ahead of print, 2014.9
- 5) Ogura Y, Roeder J, Korobelnik JF, Holz FG, Simader C, Schmidt-Erfurth U, Vitti R, Berliner AJ, Hiemeyer F, Stemper B, Zeitz O, Sandbrink R; GALILEO Study Group; GALILEO Study Group : Intravitreal Aflibercept for Macular Edema Secondary to Central Retinal Vein Occlusion: 18-Month Results of the Phase 3 GALILEO Study. *Am J Ophthalmol*. 2014 Nov;158(5):1032-1038
- 6) Tanaka K, Nakayama T, Mori R, Sato N, Kawamura A, Yuzawa M. Associations of complement factor B and complement component 2 genotypes with subtypes of polypoidal choroidal vasculopathy. *BMC Ophthalmol*14:83, 2014
- 7) Shinojima A, Kawamura A, Mori R, Yuzawa M : Morphologic features of focal choroidal excavation on spectral domain optical coherence tomography with simultaneous angiography. *Retina*34:1407-1414, 2014
- 8) Fujita K, Imamura Y, Shinoda K, Matsumoto CS, Mizutani Y, Mizota A, Yuzawa M : Quantification of metamorphopsia in chronic central serous chorioretinopathy after half-dose verteporfin photodynamic therapy. *Retina*34:964-970, 2014
- 9) Shimada H, Nakashizuka H, Hattori T, Otani K, Manabe A, Kitagawa Y, Yuzawa M : Prophylaxis for acute scleral buckle infection using 0.25% povidone-iodine ocular surface irrigation during surgery. *Int Ophthalmol*34:211-216, 2014
- 10) 石橋達朗, 湯澤美都子, 吉村長久, 大路正人, 石田 晋, 五十川直樹, 江坂悦子 : 糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたベガブタニブナトリウムの国内第Ⅲ相臨床試験. *日眼会誌*118 : 773-782, 2014
- 11) 中山智祥, 石井敬基, 高橋泰夫, 石原寿光, 亀井 聡, 高橋 栄, 山本樹生, 千鳥史尚, 湯澤美都子, 森 隆三郎, 吉野篤緒, 鈴木久仁博 : プロテオミクス・ゲノミクス・臨床データベースを組み合わせた疾患マーカーの探索. *日本大学医学部総合医学研究所紀要*2 : 87-89, 2014
- 12) 森 隆三郎, 田中公二, 春山美穂, 篠島亜里, Ferdiriva Hamzah, 北川順久, 川村昭之, 湯澤美都子 : 2群に分類したポリープ状脈絡膜血管症に対するアフリベルセプト硝子体内投与の3か月の効果. *厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 網膜脈絡膜・視*

神経萎縮症に関する調査研究 平成25年度統括・分担研究報告書：46-48. 2014

- 13) 田中公二, 森 隆三郎, 湯澤美都子: OCT所見から見た加齢黄斑変性のranibizumab無効・耐性例のafiberceptへの切り替え成績. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究 平成25年度統括・分担研究報告書：64-65. 2014
- 14) 藤田京子, 湯澤美都子: 慢性中心性漿液性脈絡網膜症に対する半量光線力学療法1年後の治療成績. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究 平成25年度統括・分担研究報告書：129-130. 2014

総 説

2013年(平成25年)追加分

【板橋】

18) 稲田紀子：CL装用と感染症(第26回).日コレ誌55：317-318,2013日コレ誌317

2014年(平成26年)

【板橋】

- 1) 稲田紀子：コンタクトレンズセミナー コンタクトレンズ診療の疑問11. あたらしい眼科 31：529-530,2014あたらしい眼科529
- 2) 庄司 純：アレルギー性結膜炎, アトピー性角結膜炎, 春季カタルについて教えてください. (眼科診療のエッセンス Q & A I 眼表面と角膜疾患) あたらしい眼科31 臨時増刊号 2014：6-7, 2014あたらしい眼科
- 3) 崎元 暢, 澤 充：特集コンタクトレンズアップデート 3.コンタクトレンズによる眼障害.眼科56：363-368,2014眼科363
- 4) 崎元 暢：Basic surgical skills 角膜移植手術の基本手技 全層角膜移植の基本手技とコツ. 眼科グラフィック3：51-54, 2014眼科グラフィック51
- 5) 忍田太紀：Advanced surgical skills まさかに備える！ 眼外傷 角膜裂傷への対応. 眼科グラフィック3：72-75, 2014眼科グラフィック72
- 6) 庄司 純：眼科で治療する病気 結膜疾患(新人スタッフが知っておきたい知識17). 眼科ケア16：346-349, 2014眼科ケア346
- 7) 嘉村由美：網膜剥離患者さんの受診から手術後まで 4.術前～手術. 眼科ケア16：536-542, 2014眼科ケア536
- 8) 稲田紀子：CL装用と感染症(第28回). 日コレ誌56：147-149,2014日コレ誌147
- 9) 庄司 純：涙液臨床検査によるアレルギー性結膜疾患の病態解明と診断の進歩(特集II アレルギー性結膜疾患の病態と診療の進歩). 臨床免疫・アレルギー科61：402-410,2014臨床免疫402
- 10) 糸井素純, 稲葉昌丸, 植田喜一, 宇津見義一, 大橋裕一, 小川句子, 梶田雅義, 金井 淳, 木下 茂, 小玉裕司, 崎元 暢, 佐野研二, 澤 充, 塩谷 浩, 高村悦子, 濱野 孝, 針谷明美, 福田昌彦, 前田直之, 水谷 聡, 村上 晶, 柳井亮二, 渡邊 潔, コンタクトレンズ診療ガイドライン(第2版). 日眼会誌118：557-591, 2014日眼会誌557
- 11) 庄司 純：身近な目の病気 アレルギー性結膜炎. Eye Bank Journal18：40-43, 2014Eye Bank Journal40
- 12) 稲田紀子：細菌性結膜炎(特集 眼感染症の治療-最近のトピックス-). 医学と薬学71：2227-2232, 2014医学と薬学2227

【駿河台】

- 1) 藤田京子：Up to date加齢黄斑変性 加齢黄斑変性のロービジョンケアの実際. OCULISTA18：71-76, 2014
- 2) 湯澤美都子：加齢黄斑変性：疫学から治療まで 特集にあたって 加齢黄斑変性の分類と概要. Pharma Medica32：7-9, 2014
- 3) 田中公二：加齢黄斑変性：疫学から治療まで EBMに基づくサプリメント. Pharma Medica32：51-56, 2014
- 4) 森 隆三郎：医学・医療のいまがわかるキーワード2014 抗VEGF療法. 医学のあゆみ 249：480, 2014
- 5) 中静裕之：I 網膜硝子体 11抗VEGF療法の適応と実際. 眼科56増刊診療指針のパラダイムシフト：180-185, 2014
- 6) 島田宏之：特集 網膜硝子体手術の特殊なデバイスの使い方 論点. 眼科手術 27：179, 2014
- 7) 中静裕之：クリニカルパス作成のポイント 大学病院における網膜硝子体手術クリニカルパス. 眼科手術27：233-239, 2014
- 8) 島田宏之：海外医学情報 手術室で硝子体内注射を行うことで、眼内炎の発症は0/20, 293注射であった. 日本の眼科85：515-516, 2014
- 9) 湯澤美都子：わかりやすい臨床講座 QOL/QOVをめざした眼科医療 加齢黄斑変性. 日本の眼科85：1285-1290, 2014
- 10) 森 隆三郎：眼科医の手引 抗VEGF療法の全身の副作用. 日本の眼科85：1596-1597, 2014
- 11) 島田宏之：硝子体内注射をより安全に行うための方法. 日本視機能看護学会研究発表収録 29回：47-50, 2014
- 12) 森 隆三郎：高齢者の視力障害 高齢者と加齢黄斑変性. 日老医誌51：330-335, 2014
- 13) 島田宏之：連載 硝子体手術アジュバントー知っておきたいコツと落とし穴 ヨード洗浄. 臨床眼科68：1094-1099, 2014
- 14) 森 隆三郎, 湯澤美都子：進化するOCT 加齢黄斑変性におけるOCTのトピックス. Retina Medicine3：132-138, 2014

そ の 他

2014年(平成26年)

【板橋】

- 1) 中島正巳：学会印象記－ARVO2014に参加して－. 季刊ヴィジョンタイムズ21 No. 3：22-23, 2014
- 2) 庄司 純：眼科医からみたドライアイの治療法. 日本シェーグレン症候群の会 会報, 第23号発行 NPO法人シェーグレンの会, 9. 20, 2014
- 3) 稲田紀子：まつ毛エクステ・カラーコンタクトの健康被害. ラジオNIKKEI「医学講座」, 10. 23, 2014

【駿河台】

2013年(平成25年)追加分

- 16) 柳 靖雄, 島田宏之, 尾花 明, 白神千恵子：専門医による硝子体内注射の手技とポイント. ノバルティスファーマ株式会社, 眼科手術 10, 2013

2014年(平成26年)

- 1) 島田宏之：海外医学情報, 手術室で硝子体内注射を行うことで, 眼内炎の発症は0/20, 293注射であった. 日本の眼科 85(4)：515-516, 2014
- 2) 島田宏之：健診に必要な眼科知識, 失明原因と健常眼底. 総合健診 41(6)：pp. 43-44, 2014
- 3) 島田宏之：早期に発見したい高齢者の眼の病期. 朝日新聞：9. 13, 2014
- 4) 島田宏之：早期に発見したい高齢者の眼の病期. 日本経済新聞：9. 13, 2014
- 5) 森 隆三郎：SLO-FA/IA, 後眼部検査Update. Ophthalmic Forest Vol. 19 No 1：6-7, 2014
- 6) 湯澤美都子：新春随筆炉辺閑話2014. 週刊日本医事新報 4680：85-86, 2014
- 7) 湯澤美都子：加齢黄斑変性. ラジオ日経 ドクターサロン. 1. 28, 2014
- 8) 湯澤美都子：加齢黄斑変性「抗VEGF薬」注射で視界良好. 東京スポーツ新聞 名医の診察室, 2. 12, 2014
- 9) 湯澤美都子：最近増えている加齢黄斑変性 第118回日本眼科学会市民公開講座, よほう医学6月号, 公益財団法人 東京予防医学協会. 2014年6月
- 10) 湯澤美都子：加齢黄斑変性. テレビ東京「話題の医学」, 6. 15, 2014
- 11) 服部隆幸：網膜静脈分枝閉塞症に対する新たな治療戦略(座談会). 東京, 3. 7, 2014
- 12) 島田宏之：高齢者に多い眼の病気～失明しないために知っておくべきこと. 株式会社ベネッセスタイルケアセミナー, 東京, 9. 20, 2014
- 13) 春山美穂：目の愛護デー ミニレクチャー(東京都眼科医会主催), 東京, 10. 4, 2014
- 14) 湯澤美都子：加齢黄斑変性. ブリタニカ国際大百科事典・小項目事典, ブリタニカ・オン

ライン・ジャパン, 10. 31, 2014

- 15) 湯澤美都子：ようこそ、「ミセス外来」へ 飛蚊症. ミセス2014年12月号 246-247, 文化出版局, 東京, 2012年12月
- 16) 湯澤美都子：加齢黄斑変性とは？（「ひるおびハテナ？」）, TBSテレビ「ひるおび！」, 東京, 12. 10, 2014

講 演

2013年(平成25年)追加分

【板橋】

- 80) Koh S, Arita R, Shirakawa R, Kawashima M, Sakimoto T, Morishige N, Suzuki T, Nishida K: Meibomian gland dysfunction in aqueous-deficient dry eyes with Sjögren syndrome. American Academy of Ophthalmology, New Orleans, LA, USA, 11.16, 2013

2014年(平成26年)

【板橋】

- 1) 崎元 暢: 手術適応とドナー準備. 第37回日本眼科手術学会学術総会 教育セミナー1. 京都, 1. 17, 2014
- 2) 稲田紀子: コンタクトレンズ装用に伴う眼障害. 茨城県医療機器・販売業等の管理者に対する継続的研修, 茨城, 1. 26, 2014
- 3) 崎元 暢: 学術奨励賞受賞記念講演 角膜疾患におけるメタロプロテアーゼ分解とプロセッシング. 第38回日本角膜学会総会, 沖縄, 1. 30, 2014
- 4) 庄司 純, 石森秋子, 稲田紀子: アトピー性角結膜炎モデルマウスにおけるinducible CALTの検討. 第38回日本角膜学会総会, 沖縄, 1. 30, 2014
- 5) 若月 優, 渡辺純子, 中安弘毅, 崎元 暢: LASIK術後10年の外傷で生じたフラップずれと角膜上皮層間迷入の1例. 第38回日本角膜学会総会, 沖縄, 1. 30, 2014
- 6) 庄司 純: 2014年の花粉症とその対策～眼科領域から～. 第38回日本角膜学会総会(ランチョンセミナー6 かゆみのうんちく話), 沖縄, 1. 31, 2014
- 7) 白木夕起子, 庄司 純, 石森秋子, 稲田紀子: 炎症性結膜疾患における涙液中Sialyl-Lewis X値の検討. 第38回日本角膜学会総会, 沖縄, 1. 31, 2014
- 8) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患における涙液臨床検査とメディカルケア. 埼玉県眼科医学会学術講演会, 埼玉, 2. 2, 2014
- 9) 立花敦子, 加島陽二, 石川 弘: 突然の両眼性眼瞼下垂をきたした1例. 第89回神経眼科勉強会プログラム, 東京, 2. 5, 2014
- 10) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患における涙液臨床検査とメディカルケア. 湘南眼科クラブ, 神奈川, 2. 6, 2014
- 11) 崎元 暢: 症例小ネタ集. 第38回COST. 東京, 2. 7, 2014
- 12) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患における病態解明と治療薬の選択. 京都眼科集談会, 京都, 2. 8, 2014
- 13) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患のメディカルケアアップデート. 宝塚眼科医学会学術講演会, 兵庫, 2. 15, 2014
- 14) 稲田紀子: コンタクトレンズ診療Ⅲ 眼障害コース. THE VISION CARE INSTITUTETM of Johnson & Johnson K. K, 東京, 2. 16, 2014

- 15) 庄司 純：アレルギー性結膜疾患のメディカルケアアップデート. 岐阜眼科ゼミナール 2014, 岐阜, 3. 13, 2014
- 16) 崎元 暢：前眼部薬物療法の Unmet Medical Needs. 参天製薬東京支店社内勉強会. 東京, 3. 20, 2014
- 17) 庄司 純：特別講演 眼科医からみたドライアイとその治療. 平成26年日本シェーグレン症候群患者の会総会, 東京, 3. 29, 2014
- 18) Nakajima M, Osawa A, Nakashima M, Yamazaki Y: Effect of scleral encircling treatment alone for traumatic hypotony maculopathy. WOC 2014, Tokyo, 4. 2-6, 2014
- 19) 森重直行, 鈴木 崇, 高 静花, 崎元 暢, 寺田裕紀子, 宮田和典, 白川理香, 有田玲子：角膜フリクテンにおけるマイボーム腺の形態変化. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 20) 朝生 浩, 庄司 純, 石森秋子, 稲田紀子：結膜上皮におけるアレルギー炎症関連因子発現の検討. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 21) 庄司 純, 朝生 浩, 石森秋子, 稲田紀子：アレルギー性結膜疾患における涙液中ケモカイン同時多項目測定 of の検討. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 22) 能谷聡子, 嘉村由美, 中島基宏, 鈴木孝浩：球後麻酔後の脳幹麻酔. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 6, 2014
- 23) 中島基宏, 能谷聡子, 朝生 浩, 山崎芳夫：緑内障治療用インプラント (Ex-PRESS TM) 挿入術の前房内侵襲度の検討. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 6, 2014
- 24) Sugaya S, Chen W, Cao Z et al, Galectin Expression Signature in Normal and Neovascularized Corneas ARVO2014, Orland, USA, 5. 7, 2014
- 25) Nakajima M, Ishimori A, Umeyama K, Nagashima H: Diabetic retinopathy in transgenic pigs with induced diabetes mellitus. ARVO, Florida, USA, 5. 8, 2014
- 26) 庄司 純：アレルギー性結膜疾患における涙液検査. 第26回日本アレルギー学会春季臨床大会, 京都, 5. 10, 2014
- 27) 有田玲子, 高 静花, 川島素子, 白川理香, 崎元 暢, 鈴木 崇, 森重直行：シェーグレン症候群のマイボーム腺～水と脂の不思議な関係～. 第19回シェーグレン症候群セミナー, 東京, 5. 24, 2014
- 28) 稲田紀子：コンタクトレンズ診療Ⅲ 眼障害コース. THE VISION CARE INSTITUTE™ of Johnson & Johnson K. K, 東京, 6. 15, 2014
- 29) 加島陽二, 吉田 圭, 石川 弘：心血管造影後に複視を訴えた男児例. 第90回神経眼科勉強会, 東京, 6. 18, 2014
- 30) 町田弓美子, 庄司 純, 原田奈月子, 稲田紀子:天疱瘡にシェーグレン症候群を併発した1例. 第112回日大眼科症例検討会, 東京, 6. 19, 2014
- 31) 嘉村由美：高齢者の眼疾患. 朝日生命成人病研究所第31回あさひ会総会講演会, 東京, 6. 21, 2014
- 32) 庄司 純：アレルギー性結膜疾患の治療戦略. 第10回瀬戸旭眼科研究会, 愛知, 6. 28, 2014

- 33) 庄司 純：アレルギー性結膜疾患における患者参画型診療. 第48回日本眼炎症学会ランチョンセミナー4, 東京, 7. 4, 2014
- 34) 庄司真紀, 稲田紀子, 庄司 純：アトピー性皮膚炎症例における細菌性角膜炎の検討. 第51回日本眼感染症学会, 東京, 7. 4, 2014
- 35) 庄司 純：なるほどVKCの診断と治療のコツ、教えます。第48回日本眼炎症学会モーニングセミナー2, 東京, 7. 5, 2014
- 36) 庄司 純：細菌・真菌幹線と自然免疫. 第51回日本眼感染症学会シンポジウム3, 東京, 7. 5, 2014
- 37) 高浦典子, 花崎浩継, 中島基宏, 加島陽二, 増田しのぶ：高IgG4血症を伴った涙嚢炎の1例. 第3回日本涙道・涙液学会総会, 東京, 7. 5, 2014
- 38) 若月 優, 稲田紀子, 庄司 純：*Fusarium*角膜炎2症例による初期治療の検討. 第51回日本眼感染症学会, 東京, 7. 5, 2014
- 39) 野村真美, 中島基宏, 花崎浩継, 菊地善公, 唐 小燕, 嘉村由美：レーザー治療で再発し嚢腫壁切除白内障同時手術で治療した原発性虹彩嚢腫. 第29回JSCRS学術総会, 福岡, 7. 11, 2014
- 40) 朝生 浩, 能谷聡子, 渡辺純子, 菊地隆夫, 崎元 暢：角膜屈折矯正手術後合併症に対しハードコンタクトレンズ装用が奏功した2例. 第29回JSCRS学術総会, 福岡, 7. 12, 2014
- 41) 堀 眞輔, 野村真美, 菊地善公, 吉田 圭：エタニティ[®]シリーズの早期術後成績の比較、検討. 第29回JSCRS学術総会, 福岡, 7. 12, 2014
- 42) 水木健二, 中安弘毅, 佐々木郁恵, 原 雄将, 大澤 彰, 能谷聡子, 中島基宏, 中島正巳, 山崎芳夫：白内障手術指導における適切な術者交代時期の検討. 第29回JSCRS学術総会, 福岡, 7. 12, 2014
- 43) 稲田紀子：子どもの角結膜疾患 ～最近の話題～. 板橋区小児科医会講演会, 東京, 7. 17, 2014
- 44) 崎元 暢：角結膜疾患の診断治療. ファイザー本社社内勉強会, 東京, 7. 24, 2014
- 45) 崎元 暢：前眼部薬物療法のUnmet Medical Needs. -既存薬の点眼応用という視点から- 大塚製薬社内勉強会, 東京, 7. 29, 2014
- 46) 立花敦子：病診連携の現状. 城北眼科臨床懇話会, 東京, 7. 31, 2014
- 47) 中島正巳：術後うつぶせ体位をとらない黄斑円孔手術. 城北眼科臨床懇話会, 東京, 7. 31, 2014
- 48) 稲田紀子：コンタクトレンズ関連角膜感染症. 城北眼科臨床懇話会, 東京, 7. 31, 2014
- 49) 加島陽二：やさしい神経眼科. 城北眼科臨床懇話会, 東京, 7. 31, 2014
- 50) 朝生 浩：角膜屈折矯正手術後合併症に対しハードコンタクトレンズ装用が奏功した2例. 第8回めざせ！コルネアの鉄人, 東京, 8. 29, 2014
- 51) 庄司 純：アレルギー性結膜疾患でみられるocular surface の異常と治療戦略. 第2回ドライアイシンポジウム in 松江, 島根, 9. 7, 2014
- 52) 山田 愛, 白木夕起子, 加島陽二(板橋), 唐 小燕(病理診断科)：有茎結膜弁移植を行った脂肪類皮腫の1症例. 第113回日大眼科症例検討会, 東京, 9. 11, 2014

- 53) 金子寛幸, 吉田 圭, 稲田紀子, 嘉村由美: 1年間経過観察を行ったAcute macular neuroretinopathyの1例. 第113回日大眼科症例検討会, 東京, 9. 11, 2014
- 54) 高浦典子, 石岡 建: 平成25年度眼科区民健診の集計報告. 第19回板橋区医師会医学会, 東京, 9. 13, 2014
- 55) 吉田 圭, 加島陽二: 心血管造影検査後に複視を訴えた1例. 第19回板橋区医師会医学会, 東京, 9. 13, 2014
- 56) 稲田紀子: コンタクトレンズ診療Ⅲ 眼障害コース. THE VISION CARE INSTITUTE™ of Johnson & Johnson K. K, 東京, 9. 21, 2014
- 57) 嘉村由美: 糖尿病網膜症の診断と治療—最近の話題—. 府中市医師会学術講演会, 東京, 9. 26, 2014
- 58) 中島正巳: 身近な眼の病気. 日本大学医師会第8回区民公開講座, 東京, 9. 27, 2014
- 59) 庄司 純: イムノキャップによる特異的抗原検査(環境因子と眼アレルギー疾患 症例検討会). 第3回日本眼科アレルギー講習会, 東京, 10. 4, 2014
- 60) 山田 愛, 石森秋子, 大西貴子, 崎元 暢: 非特異的および感染性角膜炎症におけるIL-17レセプター発現. 第46回日本臨床分子形態学会総会・学術集会, 東京, 10. 18, 2014
- 61) 庄司 純, 中西陽子, 石森秋子, 稲田紀子, 根本正道: アトピー性角結膜炎の分子形態学的解説 —モデルマウスからヒトへ—(ワークショップ2 眼科診療における新しい形態学的アプローチ). 第46回日本臨床分子形態学会総会・学術集会, 東京, 10. 18, 2014
- 62) 稲田紀子: アレルギー性結膜疾患に合併する前眼部感染症. 第5回角結膜疾患診療ナビ学術講演会, 東京, 10. 24, 2014
- 63) 加島陽二: 涙道の画像. 第43回断層映像研究会, 東京, 10. 25, 2014
- 64) 稲田紀子: コンタクトレンズ診療Ⅲ 眼障害コース. THE VISION CARE INSTITUTE™ of Johnson & Johnson K. K, 東京, 10. 26, 2014
- 65) 加島陽二, 古賀紀子, 石川 弘: 一側の外転神経麻痺から発症した肥厚性硬膜炎の1例. 第91回神経眼科勉強会, 東京, 10. 29, 2014
- 66) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患とその合併症の治療戦略. 東上総眼科学術講演会, 千葉, 10. 29, 2014
- 67) 庄司 純: アレルギー性結膜疾患 アレルギー炎症の病態解明と治療戦略(特別講演Ⅱ). 兵庫県東部地区眼科医会学術講演会, 兵庫, 11. 8, 2014
- 68) 片桐真樹子, 庄司 純, 稲田紀子, 石森秋子, 廣瀬 晶, 春山賢介, 関本香織, 戸田淳子, 多島朋子, 杉本哲理, 内潟安子, 北野滋彦: 糖尿病網膜症の重症度による硝子体中VEGFとAGEsの検討. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 13, 2014
- 69) 原 雄将, 山崎芳夫, 早水扶公子: 緑内障濾過手術後の白内障進行と患者QOLについて. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 13, 2014
- 70) 庄司 純: 眼表面ケモカイン発現とアレルギー性結膜疾患の診断. 第68回日本臨床眼科学会モーニングセミナー6, 兵庫, 11. 14, 2014
- 71) 町田弓美子, 庄司 純, 原田奈月子, 石森秋子, 稲田紀子: アレルギー性結膜疾患の瞼結膜に発現されるIL-8とムチンコア蛋白遺伝子の検討. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11.

- 15, 2014
- 72) 庄司真紀, 庄司 純, 石森秋子, 稲田紀子: 春季カタルにおける涙液ECP gradeとCCL23値を用いた重症度判定. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 73) 有田玲子, 高 静花, 白川理香, 森重直行, 崎元 暢, 鈴木 崇, 川島素子: MGD診療ストラテジー ～MGDの診断法と治療法、症例提示～. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 74) 稲田紀子, 朝生 浩, 庄司 純: フェイススケールを用いたエピナスチン点眼薬の自覚症状に対する治療効果の検討. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 75) 白木夕起子, 眞鍋 歩, 庄司 純, 崎元 暢: 単純ヘルペスウイルス角膜内皮炎の1例. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 76) 野村真美, 堀 眞輔, 永岡由紀江, 浅川悦子: 3種の着色シングルピース眼内レンズの早期術後成績の比較、検討. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 77) 中島基宏, 中安弘毅, 朝生 浩, 能谷聡子, 水木健二, 山崎芳夫: Chandler症候群に緑内障 (EX-PRESS)・白内障同時手術が奏功した1例. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 78) 金子寛幸, 吉田 圭, 稲田紀子, 嘉村由美: 1年間経過観察を行ったAcute macular neuroretinopathyの1例. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 15, 2014
- 79) 平野耕治, 宮坂道夫, 澤 充: 医療倫理問題を様々な角度から考えるシリーズ (2) 1. 基礎 2. 各論 3. 事例, 第68回日本臨床眼科学会インストラクションコース, 兵庫, 11. 15, 2014
- 80) 庄司 純, 町田弓美子, 朝生 浩, 原田奈月子, 石森秋子, 稲田紀子: シェーグレン症候群の眼表面に発現されるSPDEFおよびMUC遺伝子の検討. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 16, 2014
- 81) 崎元 暢, 野老秀光, 有田玲子: 分泌減少型マイボーム腺機能不全に対する低用量ミノサイクリン内服効果. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 16, 2014
- 82) 津村豊明, 本庄 恵, 中野 匡, 山崎芳夫, 鈴木弘隆, 藤本尚也, 石嶋清隆, 吉川啓司: スタートアップ!自動視野計で診る緑内障視野. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 16, 2014
- 83) Sakimoto T: Fundamental mechanisms of ocular surface inflammation. 3rd LIME international meeting, 東京, 11. 22, 2014
- 84) Sakimoto T: Potential application of biological products for the treatment of ocular surface inflammation. 20th annual meeting of the Kyoto Corneal Club, 京都, 12. 6, 2014
- 85) 庄司真紀, 加島陽二: 異常な羞明を訴えた視交叉病変の一例. 第52回日本神経眼科学会, 千葉, 12. 12, 2014
- 86) 菅谷哲史: 眼表面とガレクチン ～マウス角膜移植に苦闘した日々～. 第114回日大眼科症例検討会, 東京, 12. 18, 2014
- 87) 加島陽二: たかが涙目、されど涙目－系統的涙道診療のすすめ－. 第114回日大眼科症例検討会, 東京, 12. 18, 2014

- 88) 庄司 純：ガイドラインに沿った診断の進め方（アレルギー性結膜疾患の診断と治療）。第1回総合アレルギー講習会， 神奈川， 12. 20， 2014

【駿河台】

- 1) 森 隆三郎：加齢黄斑変性の画像診断&治療—加齢黄斑変性と間違いやすい黄斑疾患鑑別のポイント。豊島区眼科医会学術講演会， 東京， 1. 11， 2014
- 2) 島田宏之：眼内タンポナーデ選択。第37回日本眼科手術学会学術総会 シンポジウム4， 京都， 1. 18， 2014
- 3) 中静裕之：小切開硝子体手術および硝子体注射における結膜contaminationの硝子体迷入の観察と眼内炎予防対策。第7回東三河眼科サークル学術講演会， 愛知， 1. 18， 2014
- 4) 森 隆三郎：加齢黄斑変性に対する抗VEGF硝子体注射 <初回・維持期の治療方針>。第7回 東三河眼科サークル学術講演会， 愛知， 1. 18， 2014
- 5) 森 隆三郎， 田中公二， 春山美穂， 篠島亜里， Ferdiriva Hamzah， 北川順久， 川村昭之， 湯澤美都子：2群に分類したポリープ状脈絡膜血管症のアフリベルセプト硝子体内投与の3か月の効果。厚生労働省難治性疾患克服研究事業網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班平成25年度班会議， 愛知， 1. 24， 2014
- 6) 田中公二， 森 隆三郎， 湯澤美都子：OCT所見から見た加齢黄斑変性のranibizumab反応不良例のafiberceptへの切り替え成績。厚生労働省難治性疾患克服研究事業網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班平成25年度班会議， 愛知， 1. 24， 2014
- 7) 藤田京子， 篠田 啓， 水谷吉宏， 湯澤美都子：慢性中心性漿液性脈絡網膜症に対する半量光線力学療法1年後の治療成績。厚生労働省難治性疾患克服研究事業 網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班平成25年度班会議， 愛知， 1. 25， 2014
- 8) Nakashizuka H：Pathogenesis and clinical findings of polypoidal choroidal vasculopathy. The Jakarta Eye Center International Meeting (JECIM) 2014, Jakarta, Republik Indonesia, 2. 15, 2014
- 9) Nakashizuka H：Experimental visualization of vitreous contamination and strategy for preventing endophthalmitis following intravitreal injections. The Jakarta Eye Center International Meeting (JECIM) 2014, Jakarta, Republik Indonesia, 2. 15, 2014
- 10) 森 隆三郎：ポリープ状脈絡膜血管症のマネージメント。網膜疾患アップデートセミナー（浜松）～wAMDこれだけは知っておきたい常識と最新情報～， 静岡， 2. 15， 2014
- 11) 森 隆三郎：加齢黄斑変性 画像診断と治療指針（アイリニア硝子体内投与を中心に）。アイリニア1周年記念講演会 in 栃木， 栃木， 2. 24， 2014
- 12) 森 隆三郎：全身所見を合併しない炎症性？黄斑部疾患の画像診断。第10回 Medical Retina League， 東京， 3. 14， 2014
- 13) 森 隆三郎：加齢黄斑変性 診断。平成25年度東京都眼科医会卒後研修会， 東京， 3. 15， 2014
- 14) 森 隆三郎：加齢黄斑変性 診断。平成25年度東京都眼科医会卒後研修会， 東京， 3. 15， 2014

- 15) 森 隆三郎：黄斑疾患の治療. 平成26年度卒後研修会, 東京, 3. 28, 2014
- 16) Nakashizuka H, Hattori T, Kitagawa T, Shimada H, Yuzawa M : Surgical outcomes of glaucoma filtration device in vitrectomized eyes. XXXIV International congress of ophthalmology, Tokyo, 4. 2, 2014
- 17) Nakashizuka H, Hattori T, Kitagawa T, Shimada H, Yuzawa M : Surgical outcomes of glaucoma filtration device in vitrectomized eyes. XXXIV International congress of ophthalmology, Tokyo, 4. 2, 2014
- 18) Hamzah F, Shinojima A, Mori R, Yuzawa M : Subfoveal Choroidal Thickness Using Enhanced Depth Imaging and Swept-Source Optical Coherence Tomography in Central Serous Chorioretinopathy. World Ophthalmology Congress, APAO & 118th JOS. , Tokyo, 4. 2, 2014
- 19) 田中公二, 森 隆三郎, 湯澤美都子 : OCT 所見から見た加齢黄斑変性の ranibizumab 反応不良例の aflibercept への切り替え成績. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 20) 五味 文, 森 隆三郎, 齋藤昌晃, 狩野麻里子, 白神千恵子, 山下彩奈, 白濁ゆかり, 岩田英嗣, 丸子留佳, 大島裕司, 沢 美喜, 原 千佳子, 富士山スタディグループ : ポリプ状脈絡膜血管症に対するラニビズマブ治療に光線力学療法を併用するタイミング. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 21) 北川順久, 森 隆三郎, 中静裕之, 田中公二, 川村昭之, 湯澤美都子 : 2群に分類したポリプ状脈絡膜血管症のラニビズマブ硝子体内投与の1年の効果. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 22) 森 隆三郎, 田中公二, 春山美穂, 篠島亜里, Ferdiriva Hamzah, 北川順久, 川村昭之, 湯澤美都子 : 2群に分類したポリプ状脈絡膜血管症のアフリベルセプト硝子体内投与の3か月の効果. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 4, 2014
- 23) Fujita K : The impact of visual impairment in age-related macular degeneration and its care (Invited Symposia : Rehabilitation for visually impaired adults and elderly). WOC 2014, Tokyo, 4. 5, 2014
- 24) 眞鍋 歩, 島田宏之, 服部隆幸, 中静裕之, 湯澤美都子 : 増殖糖尿病網膜症に対する術前0.16mg・Bevacizumab 硝子体内注射無作為前向き比較試験. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 5, 2014
- 25) 中静裕之, 島田宏之, 服部隆幸, 山本篤志, 田中公二, 北川順久, 眞鍋 歩, 湯澤美都子 : 小切開硝子体手術における結膜contaminationの硝子体迷入の観察. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 5, 2014
- 26) 若月 優, 服部隆幸, 中静裕之, 大谷久遠, 北川貴子, 島田宏之, 湯澤美都子, 住谷 泰 : デクスメデトミジン塩酸塩を用い鎮静下で増殖硝子体網膜症手術を行ったダウン症の1例. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 6, 2014
- 27) 花崎浩継, 森 隆三郎, 川村昭之, 篠島亜里, 湯澤美都子 : Swept-Source (SS) -OCTで光線力学療法の効果を評価した孤立性脈絡膜血管腫の1例. 第118回日本眼科学会総会, 東京, 4. 6, 2014

- 28) 島田宏之：知っておきたい硝子体内注射. 4月度DSC社外講師勉強会, 千寿製薬株式会社, 東京, 4. 21, 2014
- 29) 森 隆三郎：加齢黄斑変性の画像診断—加齢黄斑変性と間違いやすい黄斑疾患鑑別のポイント. 第1回 町田市眼科網膜硝子体研究会, 東京, 4. 22, 2014
- 30) Shinojima A, Yuzawa M：Choroidal thickness at various sites during head-down tilt. The Association for Research in Vision and Ophthalmology Annual Meeting, USA Orlando, 5. 6, 2014
- 31) 花崎浩継, 森 隆三郎, 川村昭之, 篠島亜里, 湯澤美都子：Swept-Source (SS) -OCTで光線力学療法の効果の評価した孤立性脈絡膜血管腫の1例. 第781回東京眼科集談会, 東京, 5. 14, 2014
- 32) 湯澤美都子：黄斑疾患の診断 (特別講演). 第5回水道橋眼科フォーラム, 東京, 5. 29, 2014
- 33) 湯澤美都子：黄斑疾患のOCT所見 (特別講演). 順天堂大学医学部附属練馬病院 第3回OCT眼底読影勉強会, 東京, 6. 5, 2014
- 34) 藤田京子：加齢黄斑変性患者の抑うつ軽減への取り組み～『加齢黄斑変性付き合い方教室』～. 第3回JBSS (Japan BlepharoSpasm Symposium) in Kanto & 第8回心療眼科研究会ジョイントミーティング, 東京, 6. 7, 2014
- 35) 若月 優, 湯澤美都子, 篠島亜里, 森 隆三郎, 川村昭之：Swept-source OCTを用いた健常眼の年齢別および部位別脈絡膜厚の検討. 第112回日大眼科症例検討会, 東京, 6. 19, 2014
- 36) 中静裕之, 山本篤志, 服部隆幸, 田中公二, 大久保裕子, 北川順久, 古谷公一, 若月 優, 小野江 元, 島田宏之, 湯澤美都子：水晶体嚢を温存した眼内レンズ嚢内強膜縫着術の有用性. 第112回日大眼科症例検討会, 東京, 6. 19, 2014
- 37) 湯澤美都子：PCVに対する光線力学療法 (PDT)とVEGF阻害薬. 学術講演会 網膜疾患治療10年の歩みとこれから—光線力学療法、VEGF阻害薬の歴史と新たな展望—, 神奈川, 6. 22, 2014
- 38) 森 隆三郎：中高年の眼底疾患<増加する加齢黄斑変性を中心に>—症状と最近の検査・治療について—. 下谷医師会講演会, 東京, 6. 23, 2014
- 39) 藤田京子：探究! QOV—中心性漿液性脈絡網膜症のQOV— (ランチョンセミナー1 徹底解明! QOV). 第3回日本視野学会学術集会, 東京, 6. 28, 2014
- 40) 中静裕之：わたしの困った症例. 第2回東北硝子体手術ステップアップセミナー, 宮城, 6. 28, 2014
- 41) 服部隆幸：硝子体内注射における眼内炎防御戦略. 第51回日本眼感染症学会モーニングセミナー8, 東京, 7. 6, 2014
- 42) 森 隆三郎：黄斑. 平成26年度都内大学眼科レジデント講習会, 東京, 7. 6, 2014
- 43) 島田宏之：知っておきたい硝子体内注射 (特別講演). 第3回 Fukuoka Macula Club：福岡, 7. 18, 2014
- 44) 島田宏之：硝子体手術. 平成26年度卒後研修会, 東京, 7. 19, 2014
- 45) 森 隆三郎：眼底疾患の視能検査指導法. 視能訓練士実習施設指導者等養成講習会, 東京,

7. 19, 2014

- 46) 森 隆三郎：ポリープ状脈絡膜血管症に対するアフリベルセプト硝子体投与の効果（12か月）. 第16回Japan Macula Club, 愛知, 8. 24, 2014
- 47) 森 隆三郎：視力良好なポリープ状脈絡膜血管症の治療 <眼底カンファレンス Medical Retina >. 第4回Surugadai Ophthalmic Clinical Conference, 東京, 8. 30, 2014
- 48) 中静裕之：視力0.9以上の黄斑上膜症例に対する硝子体手術成績. 第4回Surugadai Ophthalmic Clinical Conference, 東京, 8. 30, 2014
- 49) 田中公二：加齢黄斑変性の危険因子と予防. 第4回Surugadai Ophthalmic Clinical Conference, 東京, 8. 30, 2014
- 50) 川村昭之：眼底疾患の画像診断－OCTを中心に－. 第4回Surugadai Ophthalmic Clinical Conference, 東京, 8. 30, 2014
- 51) 森 隆三郎：眼底写真・眼底自発蛍光. コ・メディカルセミナー, 東京, 8. 31, 2014
- 52) Shimada H : Prophylaxis for acute scleral buckle infection using 0.25% povidone-iodine ocular surface irrigation during surgery. 29th Meeting of the Club Jules Gonin, Zürich Switzerland, 9. 5, 2014
- 53) 小野江 元, 藤田京子, 森 隆三郎, 湯澤美都子:卵黄様病変を伴う中心性漿液性脈絡網膜症に対する光線力学療法の治療成績. 第113回日大眼科症例検討会, 東京, 9. 11, 2014
- 54) 島田宏之：セミナー, 失明原因の特徴, 早期診断・ケア. 株式会社ベネッセスタイルケア, 東京, 9. 20, 2014
- 55) 田中公二：加齢黄斑変性. 第62回日本臨床視覚電気生理学会モーニングセミナー, 東京, 10. 4, 2014
- 56) 春山美穂：目の愛護デー ミニレクチャー（東京都眼科医会主催）, 東京, 10. 4, 2014
- 57) 湯澤美都子：加齢黄斑変性の診断についての注意点（特別講演）. 第9回Karuzawa Macular Conference, 長野, 10. 10, 2014
- 58) 森 隆三郎：加齢黄斑変性の抗VEGF療法. 平成26年日本大学医学会秋季学術大会, 東京, 10. 18, 2014
- 59) Nakashizuka H : Intraoperative surface irrigation with 0.25% povidone-iodine (Instruction course: Better Surgery Through Chemicals). American Academy of Ophthalmology 2014, Chicago, USA, 10. 19, 2014
- 60) 湯澤美都子：加齢黄斑変性の診断についての注意点（特別講演）. 第19回北海道黄斑疾患研究会, 北海道, 10. 25, 2014
- 61) 湯澤美都子：加齢黄斑変性 最近の話題（特別講演）. Akita Retina Conference, 秋田, 11. 9, 2014
- 62) 中静裕之：術後眼内炎に対する0.025%ポビドンヨード含有BSS Plusを用いた硝子体手術. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 3, 2014
- 63) 森 隆三郎, JFAMスタディグループ：加齢黄斑変性初期病態に対する臨床研究報告－異常眼底自発蛍光と網膜感度の5年経過－. 第68回日本臨床眼科学会, 兵庫, 11. 13, 2014
- 64) 森 隆三郎：AMD低視力患者の診療のコツ. 第68回日本臨床眼科学会ランチョンセミ

- ナー，兵庫，11.13, 2014
- 65) 中静裕之：イブニングセミナー14, 2014 Ophthalmic Surgery Film Award 眼瞼のついた豚眼を用いたウェットラボ. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.14, 2014 (Grand Prix 受賞)
 - 66) 篠島亜里，森 隆三郎，田中公二，藤田京子，川村昭之，春山美穂，山本篤志，湯澤美都子：眼底自発蛍光における網脈絡膜萎縮の低蛍光領域内に見られる脈絡膜血管の過蛍光所見. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.15, 2014
 - 67) 若月 優，篠島亜里，川村昭之，湯澤美都子，古川敏仁：Swept-source OCTを用いた健康眼の年齢別・部位別脈絡膜厚の検討. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.15, 2014
 - 68) 山本篤志，中静裕之，服部隆幸，田中公二，大久保裕子，北川順久，古谷公一，若月 優，小野江 元，島田宏之，湯澤美都子：水晶体嚢を温存した眼内レンズ嚢内強膜縫着術の有用性. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.15, 2014
 - 69) 古谷公一，中静裕之，山本篤志，服部隆幸，田中公二，大久保裕子，北川順久，若月 優，小野江 元，島田宏之，湯澤美都子：外傷性毛様体解離に対する8-0吸収糸を使用した強膜毛様体縫合術. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.15, 2014
 - 70) 眞鍋 歩，濱 祐一郎，湯澤美都子：トーリックレンズを用いた白内障手術における術中マーキングの有無に関する検討. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.15, 2014
 - 71) 森 隆三郎：ポリープ状脈絡膜血管症 オタクの診かた. 第68回日本臨床眼科学会ランチョンセミナー，兵庫，11.15, 2014
 - 72) 山本修一，新井三樹，国松志保，加藤 聡，藤田京子，仲泊 聡：眼科臨床におけるロービジョンへの取り組み～知っておきたいロービジョンケアの知識～. 第68回日本臨床眼科学会，兵庫，11.16, 2014
 - 73) 湯澤美都子：加齢黄斑変性について（教育講演）. 第32回江戸川医学会学術講演，東京，11.16, 2014
 - 74) 森 隆三郎：加齢黄斑変性 診断と治療（抗VEGF薬硝子体内注射を中心に）. 第12回 葛飾眼科病診懇話会，東京，11.19, 2014
 - 75) 春山美穂，湯澤美都子，森隆三郎：眼底自発蛍光を示す黄斑病巣の自然経過. 第53回日本網膜硝子体学会総会・第31回日本眼循環学会合同学会，大阪，11.28, 2014
 - 76) 中静裕之，島田宏之，服部隆幸，山本篤志，田中公二，北川順久，湯澤美都子：視力0.9以上の黄斑上膜症例に対する硝子体手術の効果. 第53回日本網膜硝子体学会総会・第31回日本眼循環学会合同学会，大阪，11.28, 2014
 - 77) 湯澤美都子：中心性漿液性脈絡網膜症に対する半量光線力学療法（第3回松山賞受賞講演）. 第53回日本網膜硝子体学会総会・第31回日本眼循環学会合同学会，大阪，11.29, 2014
 - 78) 森 隆三郎：滲出型加齢黄斑変性に対するアイリーア硝子体注射：臨床使用成績と治療マネジメント（ランチョンセミナー アイリーア：黄斑疾患治療の更なる期待）. 第53回日本網膜硝子体学会総会・第31回日本眼循環学会合同学会，大阪，11.29, 2014
 - 79) 森 隆三郎：レーザー光凝固の実践—中心性漿液性脈絡網膜症と加齢黄斑変性—. 第16回 Macular Image Conference (MIC)，東京，12.3, 2014
 - 80) 湯澤美都子：加齢黄斑変性 最近の話題（特別講演）. 第2回中国四国レチナミーティング，

岡山, 12. 6, 2014

- 81) 森 隆三郎：加齢黄斑変性 診断と治療（抗VEGF薬硝子体内注射を中心に）. 荒川区眼科医会学術講演会, 東京, 12. 6, 2014
- 82) 町田弓美子, 北川順久, 森 隆三郎, 湯澤美都子:加齢黄斑変性の診断時に発見された重複乳頭の1例. 第114回日大眼科症例検討会, 東京, 12. 18, 2014